呉市制120周年
開館40周年記念

呉の美術

―激動の時代を越えて―

2022 11.26（土）― 2023 1.29（日）

芸術文化振興基金助成事業

Twitterで最新情報配信中!!
公式アカウント（@kure_bi）

呉市立美術館
KURE MUNICIPAL MUSEUM OF ART
〒737-0028 広島県呉市幸町入船山公園内
Tel：0823-25-2007 Fax：0823-24-9813
URL：https://www.kure-bi.jp/

新型コロナウィルスの感染状況により、会期や内容等が変更になる場合があります。最新情報は当館HP、Twitter等でご確認ください。

■**開館時間**：10時～17時（入館は16時30分まで） ■**休館日**：火曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

■**入 館 料**：一般1100（900）円／大学生500円（要証明書）／高校生以下無料 ※（ ）内は一般前売及び20名以上の団体料金、シルバー料金（70歳以上の方、要証明書）。障害者手帳等をお持ちの方は無料（要証明書）。高大生は学生証をご持参下さい。

■**前売場所**：呉市立美術館、呉信用金庫ホール、新日本造機ホール、電子チケットぴあ（Pコード686-259）、ローソンチケット（Lコード63539）、セブンチケット（http://www.7ticket.jp）、CNプレイガイド（Famiポート）、ひろしま夢ぷらざ、中国新聞社読者広報部、中国新聞販売所（取り寄せ）、ゆめタウン呉、生協ひろしま、呉の主な画材店など

■**主催**：呉市立美術館、呉市、呉市文化振興財団、中国新聞社 ■**後援**：NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、FMちゅーピー76.6MHz、FM東広島89.7MHz ■**特別協力**：広島県立美術館 ■**協力**：安芸高田市教育委員会、明田フォトプロジェクト、茨城県近代美術館、入船山記念館、海と島の歴史資料館（大浦崇氏）、大分県立美術館、海上自衛隊第一術科学校教育参考館、北広島町、京都国立近代美術館、京都市美術館、呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）、呉市川尻市民センター、呉市文化スポーツ部文化振興課市史編さんグループ、慶應義塾普通部、玉川大学教育博物館、東京藝術大学大学美術館、東京国立近代美術館、一橋大学附属図書館、広島平和記念資料館、靖國神社遊就館、蘭島閣美術館、和歌山県立近代美術館 ■**助成**：芸術文化振興基金 ■**協賛**：ヤマト運輸株式会社

作品写真の作者・題名等は左上から右下に、南薫造《六月の日》1912年 東京国立近代美術館蔵 ―高原良雄《巡洋艦青葉艦橋の図》1946年 海上自衛隊第一術科学校教育参考館蔵 ―明田弘司《鹿老渡 島の花嫁さん》1962年 明田フォトプロジェクト蔵 ―福原匠一《駅裏》2001年

呉市制120周年
開館40周年記念

呉の美術

―激動の時代を越えて―

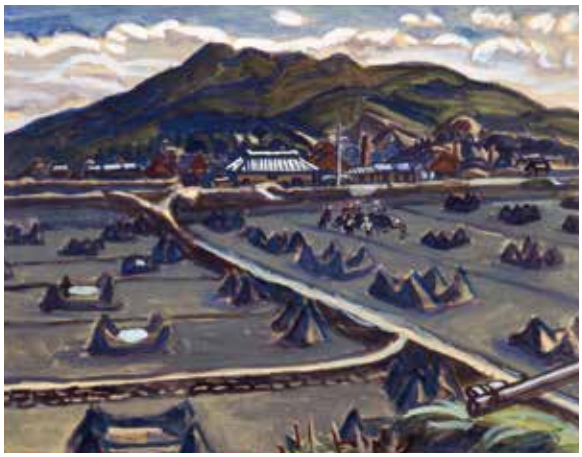
呉市制120周年・開館40周年の節目にあたり、呉の近現代美術史を振り返ります。

呉市は、1902(明治35)年に呉湾に臨む宮原村・荘山田村・和庄村・二川町が合併して誕生しました。当地には1889(明治22)年に旧海軍の呉鎮守府が開庁しており、海軍工廠が拡充されるなど、呉市は東洋一の軍港都市に成長していきます。全国各地から将兵、工員ほか多くの人々が流入して都市化が進み、軍都ながら多様な価値観を包含する近代的精神が醸成され、革新的な独立美術協会系美術が隆盛するなどしました。戦況の窮迫化により美術活動も統制されますが、終戦翌年には疎開中の中央美術家が中心の「芸南文化同人会」、地元美術家による「呉美術協会」が結成されて、美術の復興を牽引しました。戦後の呉市は、海軍工廠等の技術を礎に重工業都市として復興しましたが、美術文化も戦前の革新性や自由精神を引き継ぎ、様々な表現活動へと展開していきました。

本展では、明治・大正期以降の呉市における近代的な美術の流れをたどり、手島呉東、南薫造、上田直次、朝井清、長田健雄、片岡京二、池田栄廣、船田玉樹、岡部繁夫ほか、郷土ゆかりの作家の作品約160点を紹介します。

美術作品を通して、呉の歴史や文化、地域の個性への理解を深める機会となれば幸甚です。

2


1

3

5

4

1 長田健雄《塩田》1939年 広島県立美術館蔵
2 池田栄廣《手術室》制作年不詳 蘭島閣美術館蔵
3 永瀬義郎《団欒》1955年 茨城県近代美術館蔵
4 緑川洋一《呉海軍工廠被爆 内部1》1948-49年 呉市立美術館蔵
5 空野八百蔵《ベニスの月》1969年 呉市立美術館蔵
※展示作品に変更が生じる場合があります。

関連イベント

※ Ⅰの②、Ⅲの②、Ⅳへのご参加には当日の入館券が必要です。

Ⅰ. 講演会

❶大和ミュージアム館長　船の絵について語る

※ ご参加には本展チケット(半券でも可)のご提示が必要です。
講師：戸高一成(呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)館長)
日時：12月10日(土)14:00～15:00(開場13:00)
会場：ビューポートくれ3階大ホール(呉市中通1-1-2)　定員：200名(先着順)

❷芸南の風土と美学 ※ 当日10:00より美術館受付で整理券を配布します。

講師：金田晉(東亜大学特任教授、広島大学名誉教授、元蘭島閣美術館名誉館長)
日時：2023年1月15日(日)13:30～14:30(開場13:00)
会場：呉市立美術館地階講座室　定員：30名(先着順)

Ⅱ. 作品展示

呉を描く2022コンテスト

※ ご自由にご覧いただけます(本展チケットは不要です)。
呉市内の小・中学生から募集した呉をテーマとする絵画の入賞作品など約30点を展示します。
大和ミュージアム(10月12日～23日)、てつのくじら館等を巡回後、呉市立美術館別館(最終会場)で本展会期中(11月26日～1月29日)展示します。
主催：大和ミュージアム、呉市立美術館、てつのくじら館、入船山記念館

Ⅲ. コンサート

❶海上自衛隊呉音楽隊野外コンサート

※ ご自由にご参加いただけます(本展チケットは不要です)。
演奏：海上自衛隊呉音楽隊
日時：11月26日(土)14:00～14:40 ※雨天中止
会場：故山苑(呉市幸町入船山公園内、美術館前庭園)
演目：行進曲「軍艦」ほか

❷赤煉瓦の街から紡ぐ歌にのせて ※ 当日10:00より美術館受付で整理券を配布します。

出演：谷本惣一郎(テノール)
日時：2023年1月14日(土)11:00～11:30／14:00～14:30
会場：呉市立美術館2階ホール　定員：30名(先着順)
演目：藤井清水の楽曲ほか映画「この世界の片隅に」より「悲しくてやりきれない」など
協力：呉市 藤井清水の会

Ⅳ. ギャラリートーク(列品解説) ※ 申込不要

解説：担当学芸員
日時：12月3日(土)、12月17日(土)、1月7日(土)、1月21日(土)
各日11:00～12:00
会場：呉市立美術館展示室内

[交通]
- JR広島駅から呉線快速で40分、JR呉駅下車約800m
- 呉駅前バスのりば③番から〔音戸・倉橋方面行〕5分、「眼鏡橋」下車200m
- 広島バスセンター⑥番から〔呉本通6丁目行〕50分、「四ツ道路」下車約500m
- 広島東ICから広島呉道路(クレアライン)経由で30分
- 駐車場：入船山公園駐車場(100円／60分)

呉市立美術館
KURE MUNICIPAL MUSEUM OF ART
〒737-0028 広島県呉市幸町入船山公園内
Tel：0823-25-2007　FAX：0823-24-9813
URL：https://www.kure-bi.jp/
E-Mail：kure-bi@abeam.ocn.ne.jp

※開催情報に変更が生じる場合があります。最新情報は当館HPまたはTwitterにてお知らせします。

割引引換券
一般 1,100円→1,000円
本券1枚につき2名様まで
上記割引料金にてご観覧いただけます。